

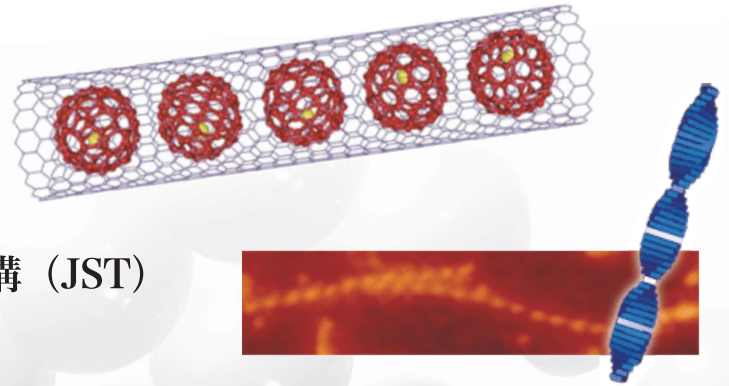
「構造制御と機能」研究領域 平成22年度成果報告会

ナノサイエンスを舞台とする若き分子科学者達の挑戦

日時：平成22年12月8日(水)
9:30~18:10 (9:00開場)

場所：東京ガーデンパレス

主催：独立行政法人 科学技術振興機構 (JST)



「さきがけ」は、独立行政法人科学技術振興機構 (JST) が、科学技術イノベーションの創出につながる新技術を創出することを目的として推進している戦略的創造研究推進事業の一つで、国の政策実現に向けて個人の独創性により技術シーズを創出する競争的資金制度です。

平成17年度に発足した当研究領域は原子や分子をナノレベルで制御し、欲しい構造を欲しいタイミングで欲しい場所に積み上げて造るビルドアップ型ナノテクノロジーの確立を目標に、これまで5年余にわたり延べ37名の若き研究者がそれぞれ独創的な研究課題に取り組んでまいりました。

領域最後の成果報告会となる今回は、最先端の研究分野でチャレンジングな目標に挑んだ13名の研究者の3年間の研究成果をまとめて紹介いたします。



研究総括 岡本佳男

いずれの研究課題も近未来の社会に貢献しうる個性豊かな成果を生み出せたものと考えます。是非この機会に、一人でも多くの方にご参加いただきその意義を評価願いたく存じます。

参加のお申し込み

参加費 **無料** 定員 **200名**

下記Webサイトからお申し込みください。

URL: <http://www.build-up.jst.go.jp/>

お申し込み締め切り日

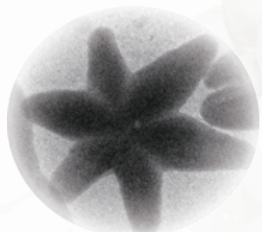
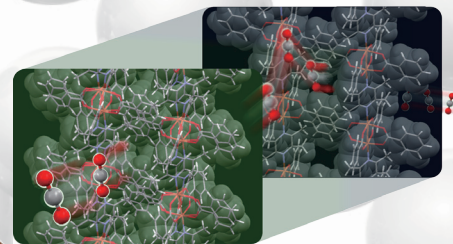
平成22年**11月30日(火)**

交通のご案内

■地下鉄
JR中央線「御茶ノ水駅」下車、「聖橋口」より徒歩5分
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」下車、徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」下車、徒歩5分

■お車
神田橋インターから10分
(交通状況により異なります)

東京ガーデンパレス
〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5
TEL (03) 3813-6211
FAX (03) 3818-6060



Program

9:00 ~ 開場 受付開始
9:30 ~ 10:00 開会挨拶・概要紹介 研究総括 岡本佳男

セッション1

10:00 ~ 12:00
座長：
大阪大学
産業科学研究所
谷口 正輝

集積型金属錯体ナノ粒子を利用した
スピン依存単電子デバイスの構築
山田 真実 (東京農工大学大学院工学研究院)

分子内包によるカーボンナノチューブ機能材料の創製
岡崎 俊也 (産業技術総合研究所)

次元規制型フラレン超分子を素材とする新規材料創製
中西 尚志 (物質・材料研究機構)

合金ナノ粒子の構造制御と水素機能性発現
山内 美穂 (北海道大学触媒化学研究センター)

12:00 ~ 13:00 昼食 (60分)

セッション2

13:00 ~ 15:00
座長：
理化学研究所
基幹研究所
石田 康博

適材適所の構造構築を実現するアロステリック制御分子の
協同的自己集積法の開発
河合 英敏 (北海道大学大学院理学研究院)

分子性固体内微小空間の動的制御と機能化
高見澤 聡 (横浜市立大学大学院)

15:00 ~ 15:20 休憩 (20分)

セッション3

15:20 ~ 16:20
座長：
北海道大学大学院
理学研究院
河合 英敏

DNAを鋳型としたナノファイバーの構造制御
岩浦 里愛 (農業・食品産業技術総合研究機構)

フォトリソグラフィーを活用した糖鎖ナノデバイスの構築
今場 司朗 (農業・食品産業技術総合研究機構)

16:20 ~ 16:30 休憩 (10分)

セッション4

16:30 ~ 18:00
座長：
立命館大学
総合理工学院
前田 大光

酸・塩基液晶の鋳型重合による新規多孔性材料の創成
石田 康博 (理化学研究所基幹研究所)

自己組織化配線法による超高集積分子デバイスの創製
谷口 正輝 (大阪大学産業科学研究所)

自励振動高分子を用いた機能性表面の創製
吉田 亮 (東京大学大学院)

18:00 ~ 18:10 閉会挨拶 (JST)



石田 康博

理化学研究所基幹研究所 チームリーダー
酸・塩基液晶の鋳型重合による
新規多孔性材料の創成



中西 尚志

物質・材料研究機構 ナノ有機センター 主幹研究員
次元規制型フラレン超分子を素材とする
新規材料創製



岩浦 里愛

農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
主任研究員
DNAを鋳型としたナノファイバーの構造制御



羽村 季之

関西学院大学 理工学部化学科 准教授
反応性分子が拓く π 共役系分子の多様性と機能



岡崎 俊也

産業技術総合研究所 ナノチューブ応用研究センター
チーム長
分子内包によるカーボンナノチューブ機能材料
の創製



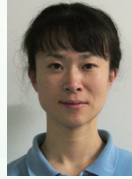
前田 大光

立命館大学 総合理工学院 准教授
アニオン応答性組織構造の創製と機能探索



河合 英敏

北海道大学大学院 理学研究院 助教
適材適所の構造構築を実現するアロステリック
制御分子の協同的自己集積法の開発



山内 美穂

北海道大学 触媒化学研究センター 准教授
合金ナノ粒子の構造制御と水素機能性発現



今場 司朗

農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
主任研究員
フォトリソグラフィーを活用した
糖鎖ナノデバイスの構築



吉田 亮

東京大学大学院 工学系研究科 准教授
自励振動高分子を用いた機能性表面の創製



高見澤 聡

横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科 教授
分子性固体内微小空間の動的制御と機能化



山田 真実

東京農工大学大学院 工学研究院 特任准教授
集積型金属錯体ナノ粒子を利用した
スピン依存単電子デバイスの構築



谷口 正輝

大阪大学 産業科学研究所 准教授
自己組織化配線法による
超高集積分子デバイスの創製



お問合せ

(独) 科学技術振興機構 (JST)
さきがけ「構造制御と機能」領域事務所
Tel: 052-789-1471 Fax: 052-789-1472
E-mail: infodesk-2@build-up.jst.go.jp